

東近江市 道路整備 アクションプログラム 2019



東近江市道路整備アクションプログラム 2019 について

東近江市では、2013年に本市の今後20年間の道路整備の指針となる「東近江市道路整備基本計画」を策定し、2014年から幹線道路の整備優先順位を定めた「東近江市道路整備アクションプログラム 2014」に基づき、道路整備を推進してきました。

道路整備アクションプログラムは、社会情勢の変化を踏まえ5年ごとに見直しをすることとしており、下図に示すとおり道路整備基本計画の基本理念及び、道路整備アクションプログラム 2014の基本方針等を踏まえつつ、2017年に策定された本市の「第2次東近江市総合計画」等の上位関連計画との整合を図りながら、今回「東近江市道路整備アクションプログラム 2019」を策定しました。

【アクションプログラムに定めること】

今後10年間に市が実施する道路改良事業及び交通安全事業

【アクションプログラム策定の経緯】

東近江市道路整備基本計画 2013年(平成25年)

道路整備の基本理念

うるおいとにぎわいを育む道づくり
～自然・人・まち・文化をつなぐ道～

東近江市道路整備アクションプログラム 2014(平成26年)

道路整備アクションプログラムの基本方針と基本戦略

方針1

地域活性化の支援

基本戦略

- 生活関連施設へのアクセス強化
- 地域間の交流促進、拠点間の連携
- 観光拠点へのアクセス強化
- 物流の効率化

方針2

安心安全でよりよい生活環境の確保

基本戦略

- 交通の円滑化
- 道路の安全性向上
- 歩行者の安全確保

方針3

信頼性・防災性の向上

基本戦略

- 道路の防災性の強化
- 緊急輸送道路の機能強化
- 避難所へのアクセス強化

第2次東近江市総合計画 2017年(平成29年)

うるおいとにぎわいのまち 東近江市
～鈴鹿から琵琶湖の恵みを生かし 人が輝くまちづくり～

東近江市都市計画マスタープラン(一部修正) 2017年(平成29年)

自然と都市・農村が共生する
やすらぎと活力のあるまち 東近江
～ひと・くらし・しぜんつながる“まち育て”～

東近江市中心市街地活性化基本計画 2017年(平成29年)

暮らし続けたい 訪れたい 商いしたいまちの創造

東近江市立地適正化計画 2017年(平成29年)

魅力ある地域の拠点が連携した
誰もが住み続けられる愛着のあるまちをつくる

東近江市道路整備アクションプログラム 2019

東近江市の道路整備の課題

地域特性

- ①人口減少と高齢化に対応した地域活性化とバリアフリー化
- ②産業の振興と観光地へのアクセス強化
- ③市内外の交流促進と市内拠点間の円滑なネットワークの形成
- ④都市・生活施設へのアクセス強化
- ⑤駅へのアクセスやバス路線の安全性・円滑性の向上
- ⑥災害時の避難所などへのアクセス強化

道路・交通特性

- ①交通渋滞・混雑の緩和
- ②大型車すれ違い不能区間・未改良区間などの交通の円滑化
- ③交通事故防止のための安全な歩車道の整備

客観的評価

評価項目の設定

1次評価として、道路を取り巻く環境や社会情勢の変化を踏まえ、現在の道路整備アクションプログラムの評価指標を見直しながら、道路整備を検討する路線について、**指標ごとの点数による評価**を行いました。

また2次評価として、ネットワークの連続性等による評価を行い、道路整備が必要な路線を抽出しました。

■ 1次評価

道路改良事業 (全体事業費が2億円以上を対象)

- 1 必要性
- 2 道路種別
- 3 進捗状況
- 4 事業熟度
- 5 地域の重点項目

道路改良事業…渋滞緩和や安全性の確保、走行性の向上を目的とした**道路の新設や現道の拡幅**

交通安全事業 (全体事業費が5千万円以上を対象)

- 1 道路の利用状況
- 2 必要性
- 3 進捗状況
- 4 事業熟度

交通安全事業…歩行者の安全を確保するための**歩道設置**

全体事業費 2 億円未満の道路改良事業及び 5 千万円未満の交通安全事業は、財政計画と整合を図りながら、必要性や地域の状況等に応じて整備を進めます。

■ 2次評価

道路ネットワークの連続性、事業の継続性、他事業との関連等による評価を行いました。

整備時期の検討

前期着手路線
(2019 ~ 2023 着手)

後期着手路線
(2024 ~ 2028 着手)

整備検討路線

(予算の確保状況、他事業の進捗状況及び地元との協議調整状況等により整備を検討していく路線)

東近江市道路整備アクションプログラム 2019

【道路改良事業】

路線 No.	路線名	継続 路線	前期着手 路線 (2019~2023)	後期着手 路線 (2024~2028)	整備検討 路線
①	(都)小今建部上中線(聖徳工区)	●			
②	(都)中学校線	●			
③	山上上二俣線	●			
④	(都)能登川北部線	●			
⑤	学校横山線	●			
⑥	(都)JR東口線		●		
⑦	(都)尻無愛知川線(八日市金屋工区)		●		
⑧	(都)小今建部上中線(今崎工区)		●		
⑨	東沖野尻無線			●	
⑩	(都)河曲奥線			●	
⑪	(都)尻無愛知川線(八日市上之町工区)			●	
⑫	(都)小脇外線				●
⑬	野口上羽田線				●
⑭	江岸川沿線				●
⑮	(都)八日市北部線				●
⑯	神田線				●
⑰	蛭谷君ヶ畑線				●
⑱	(都)糠塚小脇線				●
⑲	(都)近江八幡八日市線				●
⑳	愛知川右岸道路				●
㉑	(都)尻無愛知川線(建部工区)				●
㉒	八日市駅瓦屋寺線・瓦屋寺線				●
㉓	山ノ手線				●
㉔	糠塚市辺線				●

【交通安全事業】

路線 No.	路線名	継続 路線	前期着手 路線 (2019~2023)	後期着手 路線 (2024~2028)	整備検討 路線
1	中学校大塚線	●			
2	小田苅愛東線	●			
3	妹市ヶ原線	●			
4	小川林能登川線		●		
5	箕作山線		●		
6	妙法寺今堀線		●		
7	建部北金屋尻無線			●	
8	西小城東線			●	
9	川合上羽田線				●
10	北花沢愛知川線				●
11	種ドリームハイツ線				●

東近江市道路整備アクションプログラム2019 対象路線図



② (都) 中学校線 (垣見町地先)
 東西交流の基幹道路として、新たなトンネルを整備

完成予想図(イメージ)

① (都) 小今建部上中線 (聖徳工区)
 中心市街地と地域拠点とを結ぶ道路ネットワークの強化のため、新たな道路を整備

整備継続中(2019年現在)

凡 例	
道路整備アクションプログラム対象路線	
— ①	道路改良事業
— ①	交通安全事業
県 事 業	
—	道路改良事業(滋賀県道路整備アクションプログラム2018より)
—	交通安全事業(滋賀県道路整備アクションプログラム2018より)
—	高速道路
—	国道
—	主要地方道・一般県道
—	主な市道
- - -	JR 線
- - -	東海道新幹線
+ + + + +	近江鉄道
◎	市役所・支所
文	学校
⊕	病院・診療所



東近江市道路整備アクションプログラム 2014 に基づく整備事例

東近江市道路整備アクションプログラム 2014 に基づき、道路の整備を進めており、東近江市の道路の円滑性や安全性が向上しています。

【道路改良事業の整備事例】

●八日市駅瓦屋寺線(八日市松尾町地先)

整備前



整備後
(2015年完成)



踏切道の拡幅により、円滑なネットワークの強化

【交通安全事業の整備事例】

●小田苺愛東線(中岸本町地先)

整備前



整備継続中
(2019年現在)



歩道の整備により、歩行者の安全を確保

●山上上二俣線(山上町地先)

整備前



整備継続中
(2019年現在)



道路の拡幅と歩道の整備により、安全性・円滑性が向上

●中学校大塚線(市子川原町地先)

整備前



整備継続中
(2019年現在)



歩道の整備により、歩行者の安全を確保

東近江市道路整備アクションプログラム 2019 の策定体制

道路整備アクションプログラム 2019 は、庁内作業部会での調整や検討などを経て、客観的評価マニュアルによる評価を行い、懇話会から提言をいただきました。

庁内作業部会

市の関係部署で構成する組織で、関係各課との連携を図るとともに、地域の特性も考慮しながら各種事業との調整や検討を行いました。



懇話会

学識経験者、関係団体及び市民の代表で構成する懇話会では、現地の状況を確認していただきながら、当プログラム検討の方向性、検討結果について提言をいただきました。



道路整備アクションプログラム 2019

東近江市道路整備アクションプログラム 2019

お問合せ

東近江市都市整備部道路課
〒527-8527 滋賀県東近江市八日市緑町10番5号
電話：0748-24-5650 ファックス：0748-24-5578
I P：050-5801-5650